




真名子小だより 7月号

えがお

教育目標
進んで学ぶ子
思いやりのある子
笑顔はじける元気な子

7月 
令和元年 7月 18日
発行者 布川嘉英

いよいよ夏休み (7月21日~8月31日)

子どもたちが楽しみにしている夏休みが目前に迫ってきました。長期休業は、学校での時間に刻まれた生活でなく、自由に時間を使うことができる期間です。それだけに、自主的な管理や判断が求められる期間でもあります。楽しい夏休みが子どもたちにとって、より充実した時となるよう、ご家族で過ごす時間や地域行事と関わりを大切にしてほしいと思います。

家庭では、ぜひ家事の分担・役割を持たせ、ときには親子で一緒に取り組み、頑張ったら褒めてあげるよう、お願いします。

山地防災教育 6月14日

箱根の噴火警戒、各地で地震発生、そして梅雨の豪雨など、ここしばらく続いています。日本に住む限り自然災害はいつも隣り合わせです。市のハザードマップによれば、真名子地区は土砂災害の恐れが比較的高い地域なので、「危険を知る、危険に気づく、危険を感じて適切に行動する」ことが求められます。今回、県南環境森林事務所、栃木土木事務所から講師を迎え、模型を用いたわかりやすい説明をいただきました。



学習強調週間 6月17~21日

西方中の中間テスト時期に合わせ、「テレビやゲームを控え、勉強に力を入れよう」週間を設けました。子どもたちは家庭学習ノートを全ページ使い終わるたびに、校長室に見せに来てくれます。そのときに、資源ゴミ回収の収益金を活用して準備した、新しい自主学習ノートを渡しています。子どもたちは意欲をもって学習に取り組んでいます。

子どもたちの学習ノート→



真名子っ子タイム(大宮神社清掃) 6月18日

梅雨の晴れ間をねらって、大宮神社に出かけました。この時期の予想に反して、参道階段には落ち葉がいっぱいでした。子どもたちは階段と車道に分かれて、それぞれ力を合わせて掃除をしてくれました。



4年生宿泊学習

6月27～28日

小学校入学以来、初めての宿泊行事です。太平少年自然の家では昼・夜のハイキング、杉板焼き、西方小との交流活動、カレーうどんの野外調理、最後は館内でカード探しゲームを行いました。

宿泊学習では

- ①自分の事は自分です。
- ②自分の役割は責任をもって果たす。
- ③みんなのために行動する。

の3つが基本です。西方小と交流レクリエーション

4年生はしっかり目的を果たし、確実に一歩成長できたと思います。



ナイトハイク



大中寺はアジサイが見ごろ



西方小と交流レクリエーション



カレーうどんづくり

授業参観 ハッピー子育て講座 7月3日

中村良一氏を講師に招き、真名子の歴史を学ぶ講座を開催しました。「真名子」の地名の由来や、名所・文化財とそれに纏わる伝説、さらには真名子小学校の歴史までお話いただきました。

栃木市では「ふるさと学習」を重要な柱の一つとして、生まれ育ったふるさとへの愛着と誇りを育む教育を推進しています。子どもたちがふるさとを大切に思うには、地域みんながそうでなくてはならないと思います。

この『真名子』の地名が『愛子』から発祥したという説があるそうですが、とても素敵なことだと思います。



講師：中村良一氏

真名子っ子活動

6月10日

7月8日

地域ボランティアの皆さんにご協力いただき、今学期2回の真名子っ子活動を実施しました。

1回目は「輪投げ」。

2回目はフライング

ディスクとスマートボーリングです。みんなで賑やかに楽しみました。



(輪投げ：案外入らない)



(フライングディスク)



(スマートボーリング)

資源ゴミ回収への協力をお願い

夏休みが終わった9月1日(日)に、PTA資源ゴミ回収作業を予定しています。保護者・地域の皆様には例年ご協力をいただき、感謝申し上げます。今年も昨年と同様に実施いたしますのでご協力をお願いいたします。8月末まで、ぜひ回収品を蓄積してください。

回収するもの…段ボール／新聞紙／雑誌・本／アルミ缶／牛乳パック／ペットボトルのキャップ